

府立堺支援学校 福祉盆踊り大会に行ってきました。

地域の祭りを支援学校で開催

7月22日に堺支援学校で行われました福祉盆踊り大会に行ってきました。
右の写真は校内にある
銭塚古墳。

会場には、大きな舞台と
本格的な音響機器が設置
され、多くの参加者が来ら
れていました。



総勢ボランティア 100 名

学生のボランティアさんは大阪府立大
学のアメフト部から 40 名参加されて
いました。

一昨年までは校庭中央に櫓（やぐら）
を組んでいたそうですが、学校の職員
や関係者の皆さんの負担を減らすとい



うことで、櫓（やぐら）をなく
したということでした。それで
もなお、大きな舞台もあり盛大
な盆踊り大会となっています。
地域の自治会でチケットを子
ども会で配布し、近隣の小中
生も多数来ていました。また、
卒業生も集まり、毎年同窓会のような場になっているとのこと。
職員も有志で 100 名ほど参加。事業所、自治会、府立大学のアメフト部、P
T A、同窓会、教職員の方が一体となり、模擬店や運営に携わり、開催され
ています。



自治会とともに

◎コーディネーターをされている井辻さんに学校に関わるようになったき
っかけを伺いました。

井辻さんは堺支援学校のある地域の自治会の連合自治会長もされています。

支援学校と関わり始めて 10 年。当時は堺支援学校の周辺の自治会には
250 世帯あったが、盆踊りも何もなかった。そんな中、支援学校では、教師
が主催している行事が開催されていたので、お願いして、自治会として参加
させてもらったのが始まりだ
ったとのこと。当初は、ボラン
ティアとして櫓を立てたり、看板
の修理をしたりすることなど
から学校との関係が始まった
そうです。

今では、盆踊り大会だけでなく、
生徒が作った野菜を自治会で買
ったり、学校の隣にある堺市緑
化センターから提供された種を児童生徒が植え、植えたものを地域の方が育
てたりといった活動にも取り組
まれています。また、防災活動
にも、ともに取り組んでおられ
ます。

これらの活動を通して、生徒た
ちの実務経験につなげることが
でき、野菜を買いに来た地域
の方が生徒たちを知ることが
できる。

こういう活動があることで、
卒業生も挨拶をしてくれるんやと、笑顔いっぱい話されていました。

